

神奈川県支部便り No.24

1月(2026)

新しい年(令和8丙午)が始まりました。正月気分も抜けて、大学共通試験も終わり、皆様いかがお過ごしでしょうか。年度末、試験期間となり、来年度の人事などがお忙しくなっているかと想像します。

報告が遅くなりましたが、昨年11月1日(土)ホームカミングデーでは教職等相談会、11月22日(土)には辟雍会神奈川県支部総会・座談会が無事終了致しました。

総会・座談会

1. 日 時： 総会 13:15 座談会 14:30～16:15
2. 場 所： ミューザ川崎シンフォニーホール 第2会議室
3. 座談会テーマ：「ネパール人から見た日本の教育事情（多文化共生社会の現状）」

近年、学校で増加している外国籍生徒が抱える問題について、今回は実際に日本の学校（神奈川県立向の岡工業高校定時制）を卒業したMerita Shrestha（日本在住12年、現在会社員、1児の母）さんや通訳の東さんを中心に、司会進行の本多秀吉氏（辟雍会理事）や参加者で歓談することができました。文化の違い、生活習慣の違いをいかに克服したか、学校側が受け入れをする現状について、双方の立場から受け入れる方法を進化させる必要性を感じる懇談会でした。



懇談会後の記念撮影



懇親会後の記念撮影



正門前は卒業展の幟がロウバイの香りに包まれています

産休や育休の制度は立ち上がりましたが、いざ運用しようとしたときちょうどいい期間だけ代替に入ってくれる人材を探すのは至難の技ではないでしょうか。最近は人材紹介サイトなどもあるようですが、大学で、あるいは知り合いの方からの紹介があると安心できますね。頼りになるのは人の絆です。辟雍会はそんな連携も目指します。



会員の皆様からの声をお待ちしています。こんな情報が欲しい、あの先生はお元気ですか？など、ご意見、ご要望をお寄せください。

東京学芸大学全国同窓会辟雍会神奈川県支部（神奈川辟雍会）では、これまでのFacebookに加え、X(旧twitter)、Instagramでも窓を開けられるようになりましたのでご覧ください。閲覧されたらフォローやコメントもお願いします。右のQRコードからもつながりますのでご利用ください。
以下のサイトから全て見ることができます。

→<https://linktr.ee/tokyogakugei.kanagawa>

Facebook→<https://www.facebook.com/TGU.hekiyo.kanagawa/>

Instagram→<https://www.instagram.com/tokyogakugei.kanagawa/>

X(旧Twitter)→<https://twitter.com/tokyogakugeikng>

辟雍会神奈川県支部事務局 原英喜：oyo5.hhara@gmail.com

